

「8月号」「観光開発地域の宝を掘り起こせ」を読んで」

■5年前にコロンボの日本人学校に勤務する後輩を訪ねてスリランカへ渡航しました。その折、シーギリヤロックに登り、そのスケールの大きさと、神秘的な魅力に圧倒されました。今、そこに「シーギリヤ博物館」が完成し、円借款でアクセス道路が整備されつつあるとのこと、5年前は悪路でコロンボからシーギリヤまでかなりの時間を要しました。博物館や周辺の様子を想像し、現地の思いを馳せながら読ませていただきました。
(島根県・56歳・女性・教員・石川鈴枝)

■日本は物にあふれかえっているし、私の家にも多数の靴がある。一方ではポロポロのサンダルしかはけない人がいる。私は職場で発展途上国に物品を寄付する機会があるので、協力しようと思う。
(新潟県・22歳・男性・会社員)

「9月号」「中南米と日本のさまざまな関係」を読んで」

■支え合う中南米と日本を読んでさまざまな課題があることに気づきました。中南米支援の三角協力のこともはじめて知りました。これからも支援の輪が広がっていくことを期待しています。「万人に水を」のスローガンのもと私も身近なところからできることを始めていきます。
(兵庫県・45歳・女性・主婦・野崎まなみ)

■自分のまわりにも中南米出身者がおり、日本と深い関係があることは知っていたが、その結び付きを具体的に知り、改めてその関わり方の強さに驚かされた。特に防災関連の技術については、日本から伝えられることの1つとして支援できることを切に願う。

(新潟県・25歳・男性・嘱託職員・小林透)

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2010年12月15日

Email: jica@idj.co.jp
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① エジプトのハンディークラフト
- ② 書籍『ひとりじゃ生きられないニッポン』(p30参照)
- ③ 書籍『イラストで知る アジアの子ども』(p30参照)



①



②

③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払ください。入金確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル
TEL 03-3584-2191
FAX 03-3582-5745
Email order@idj.co.jp



次号予告 (2010年12月1日発行予定)

鉄道

日本が誇る世界トップレベルの鉄道技術を活用した途上国支援の歴史と現状を伝えます。